

Nagareyama Advertisement Guideline

流山市広告物条例

ガイドライン
～デザインのたまたまぼこ～

平成31年3月発行
流山市 都市計画課



デザインの たまたばこ

デザインの「もと」

- おさえる 06
- まとめる 10
- あわせる 14
- わかりやすく 18
- いかす 22
- みせる 26

広告物がつくる「らしさ」

- 都市 | つくばエクスプレス沿線整備区域 31
- 自然 | 新川耕地区域・利根運河区域 33
- 歴史 | 流山本町区域 35
- 暮らし | 景観計画区域 37

、る、
むげ、
込上？
けりは
溶盛と
にを物
山山告
流流広

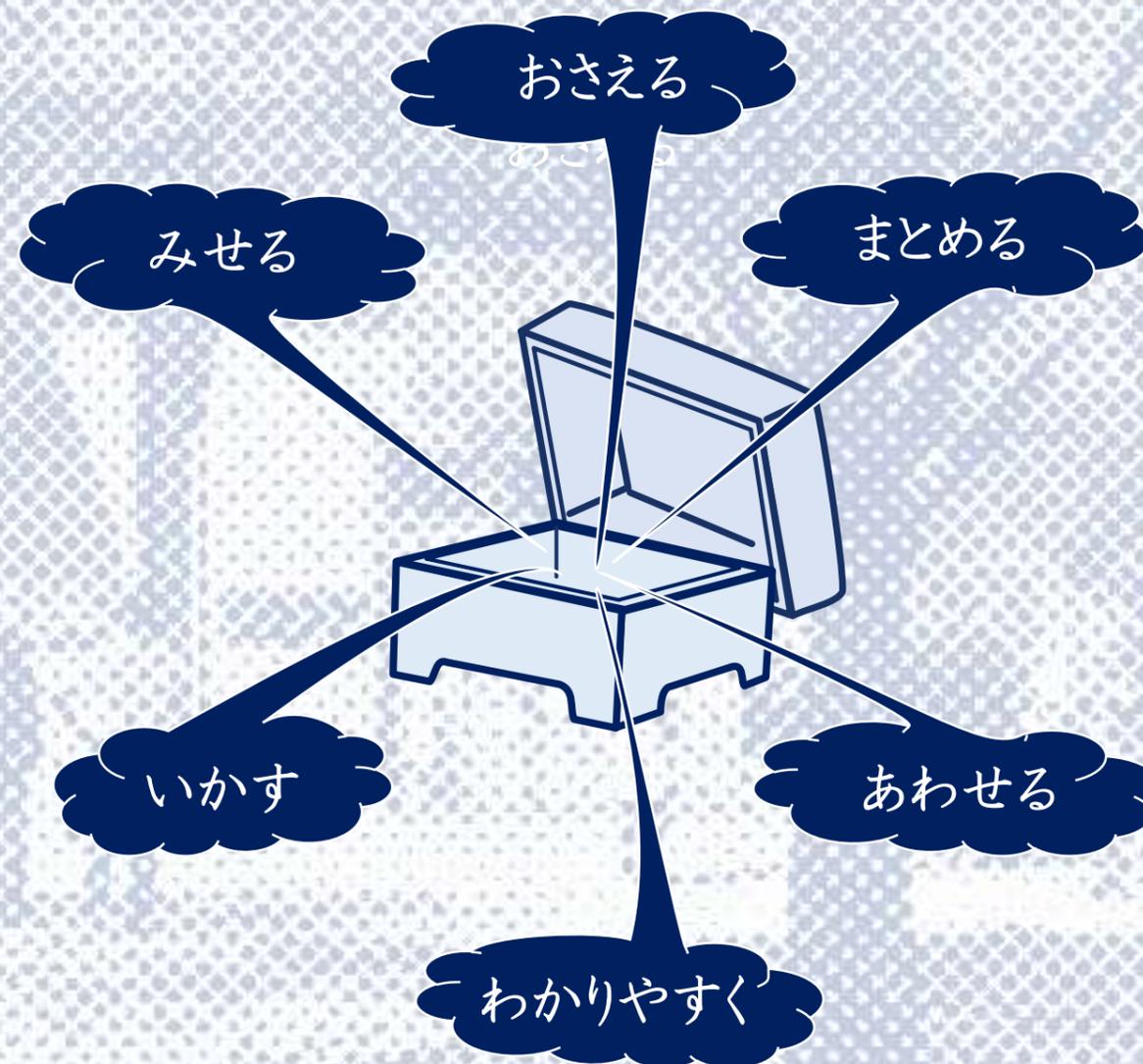
デザインの「もと」

景観を構成する要素は、山や川、田畑などの自然、建物や道路などの建造物・構造物など多種多様です。広告物もそのうちの一つであり、街並みに彩りや活気を与える重要な要素です。

また、広告物は、経済活動を行う上で重要なコミュニケーションツールでもあります。どのような広告物をデザインするかという表現の自由は、広告主にあることはもちろんですが、広告物が多くの人々の目に触れるという意味で、広告物はみんなのものであると言えます。

したがって、宣伝効果を高めるための過度に目立つ広告物のデザインではなく、多くの人々からの好感が得られる広告物のありかたが、求められています。

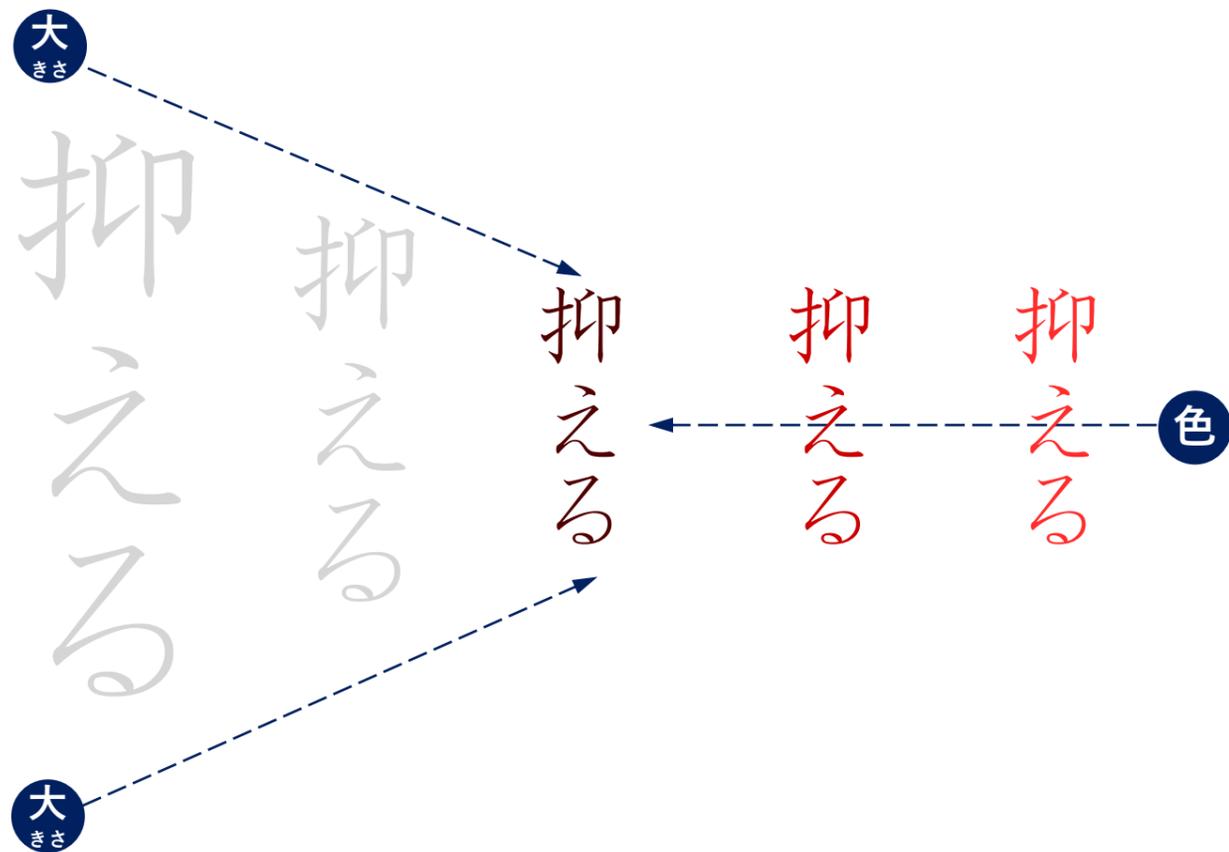
魅力的な広告物に共通する言葉=要素を、デザインの「もと」と称し、それらの「もと」が景観に与える効果について解説します。



おさえる



何を「おさえて」いるでしょうか？



「おさえる」は、広告物の色や規模等を抑えること。また、広告物に含まれる情報量をできる限り絞り込むこと。広告物の表現を抑えることにより、その地域において特に見せたい景観的な要素を際立たせます。

落ち着いた色に抑える

広告物の色は、その色使いによっては特定の企業を連想させます。（この色を「コーポレートカラー」と言います。）コーポレートカラーの鮮やかさを落としたり、場合によっては、コーポレートカラーとは異なる色を使うなど、周囲の景観に配慮している企業や事業者の姿勢と努力は、地域に住む人々に届き、好印象を与えます。



量を抑える

情報が多いと見る人に煩雑な印象を与えてしまいます。

そこで、情報量を抑えることにより、洗練された雰囲気を演出することができます。



高さや大きさを抑える

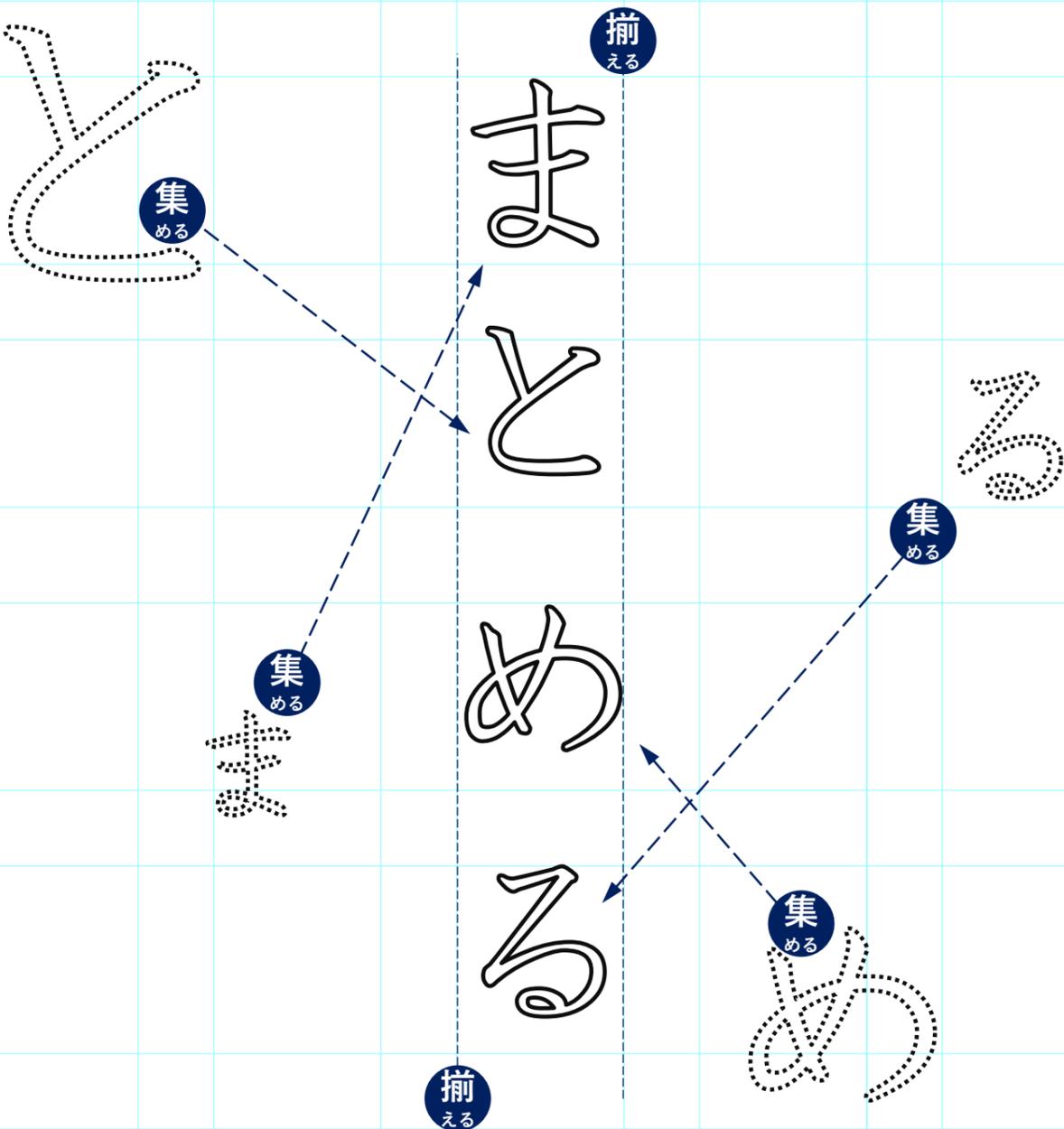
大きい広告物は目立ちますが、周囲の建築物や街路樹よりも突出すると良質な景観を損なうことになります。



まとめる



どこに「まとめて」いるでしょうか？



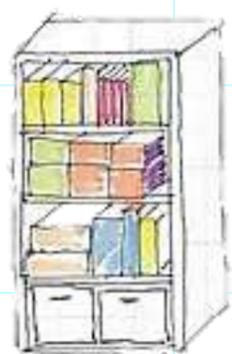
集めて、整える

広告物を一か所に集約し、整えることにより、建物の美観を損なうことなく、離れたところからも見やすくなります。



フロアごとに見やすく整理

フロアごとにテナントの名称やロゴなどを「まとめる」ことにより、歩行者や利用者にとってわかりやすくなります。



「まとめる」は、複数の広告物を一か所に集約し、見やすく整えること。

例えば、複数のテナントが入っているビルにおいては、各テナントの広告物が無秩序に設置されると、見る人に雑然とした印象を与えてしまいますが、一か所に集約し、大きさや表示内容を統一するなど整えることで、見やすくなります。

あわせる



何と「あわせて」いるでしょうか？



合
わ
せ
る

色 形

Ichinoya

Ichinoya

Edogawadai

Edogawadai

Komagī

Komagī

Mukaikogane

Mukaikogane

Ki

Ki



「あわせる」は、建物の意匠（形態や色など）と調和すること。また、他の広告物とデザインを統一すること。

建物の意匠と合わせる

- ・大きさを合わせる
- ・色を合わせる
- ・字体を合わせる
- ・照明を合わせる



他の広告物とデザインを合わせる

複数の広告物を一か所に集約しなくとも、各テナントの広告物の形態や色、大きさ及び素材のどれか一つでも合わせるにより、統一感が生まれます。



わかりやすく



このお店は何でしょうか？



直感的に伝える

文字ではなく、図や記号を用いることにより、その店舗等がどんな業種なのかを見る人に直感的に伝えることができます。



表示内容は簡潔に、見やすい場所に

下の写真は診療所の例ですが、診療案内や診療科目、診療時間、休診日などが、簡潔にまとめられています。歩行者や利用者から見やすい位置に掲げられ、わかりやすくなっています。



わかりやすく

図化 簡素化



美容室 ○△□

- Price -

カット ¥3,500～

カラー ¥4,500～

縮毛矯正 ¥7,500～

年中無休、学割あり

「わかりやすく」は、伝えたい情報をできる限りそぎ落とし、見る人にわかりやすくデザインすること。例えば、伝えたい内容を図や記号を用いて単純化することで、視覚的にわかりやすくなります。



いかす



何を「いかして」いるでしょうか？

生かす

「いかす」は、素材の質感や材質を生かすこと。素材の色や質感から受ける印象と広告物が伝える企業イメージやメッセージが重なることで、見る人に与える印象はより一層強まります。特に低層階に設置される広告物は、見る人との距離が近いいため、素材の質感が見る人に与える印象を大きく左右します。

質感を生かす

- ・木目模様を生かす
- ・経年変化による質感を生かす



素材の材質を生かす

- ・ガラスの透明感を生かす



風になびく柔らかい素材が軽やかな雰囲気演出します。



みせる



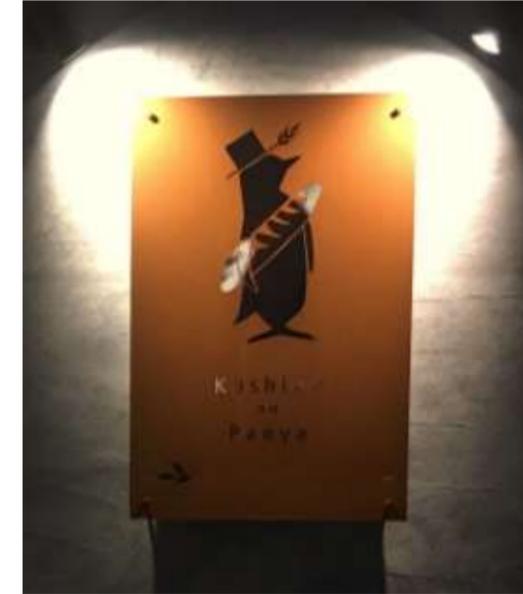
「みせる」とは、どういうことでしょうか？



魅せる

光と影で魅せる

照明の光だけでなく、陰影を上手にデザインに取り込むと魅力的に演出することができます。下の写真は、昼は自然光のもとで白いペンギンに見えますが、夜は照明がつくる陰影により黒いペンギンが現れます。



落ち着いた夜の いざな 街並みに誘う

江戸時代から今に残る歴史的な建物が並ぶ流山本町では、古い商店の名称とイラストの切り絵が入った行灯が各店先に設置されています。

行灯のあかりが夜の街に落ち着きを与えており、人々を引き寄せるデザインとなっています。



「みせる」は、見る人の目を引き、見ているだけで人々の「美しい」や「楽しい」、「これは何だろう」という感情を沸き立たせるデザイン。
魅せ方は、作り手の発想により無限に広がります。

広告物がつくる「らしさ」

地域の景観的な特性に合わせてデザインの「もと」用いている市内の実例を紹介します。



都市

賑わいへ導く



駅前を中心とした賑わいの空間における、魅力的な広告物のありかたが求められます。



洗練されたデザイン

たくさんの広告物が掲出されている駅周辺では、広告物を大きく派手にデザインするよりも、簡潔で洗練されたデザインの方が見る人の関心を惹きます。



集約し、抑えられた広告物

多くの広告物が無秩序に街に溢れ出すと、見る人に雑然とした印象を与えてしまいます。そこで広告物を一か所に集約する、表示を抑えるなどの配慮が必要です。



昼と夜の顔を演出する

昼だけでなく夜の街並みを魅力的に演出するためには、落ち着いた照明の明るさや色などのデザインが重要です。



自然

自然と調和する



美しい自然的景観や閑静な住宅街の雰囲気や損なわないような広告物のありかが求められます。



周囲の木々に溶け込む

- ・木の質感を生かすことで周囲の緑に溶け込む
- ・建物の外壁色（黒色）と広告物の色を合わせる



企業ロゴを自然的景観に配慮

新川耕地区域では、大規模な物流施設が建ち並んでいます。その企業ロゴの大きさや色彩が抑えられているため、自然を損なわない景観が形成されています。



歴史

歴史に寄り添う



歴史的な建築物や街並みと調和する広告物のありかたが求められます。



歴史的にみせる

歴史的な街並みを見ると、素材の質感から歴史の積み重ねを感じます。時間が経つにつれ素材の表情が変わるような広告物の見せかたをすることで、時の流れを感じさせることができます。



街並みに配慮し、小さく抑える

広告物を小さく抑えることにより、当時の面影が残る蔵の存在を引き立たせています。



建物の色と合わせる

広告物の色を建物の色と合わせることで、調和が図られ落ち着いた街並みを形成します。



暮らし

暮らしに
溶け込む



緑豊かな流山の街で、市民の生活の中に溶け込む魅力的な広告物のありかたが求められます。



落ち着いた、品のある広告物

おさえる

広告物の量や色を抑え、切り文字でシンプルに表現することで、暮らしに溶け込む落ち着いたデザインとなります。

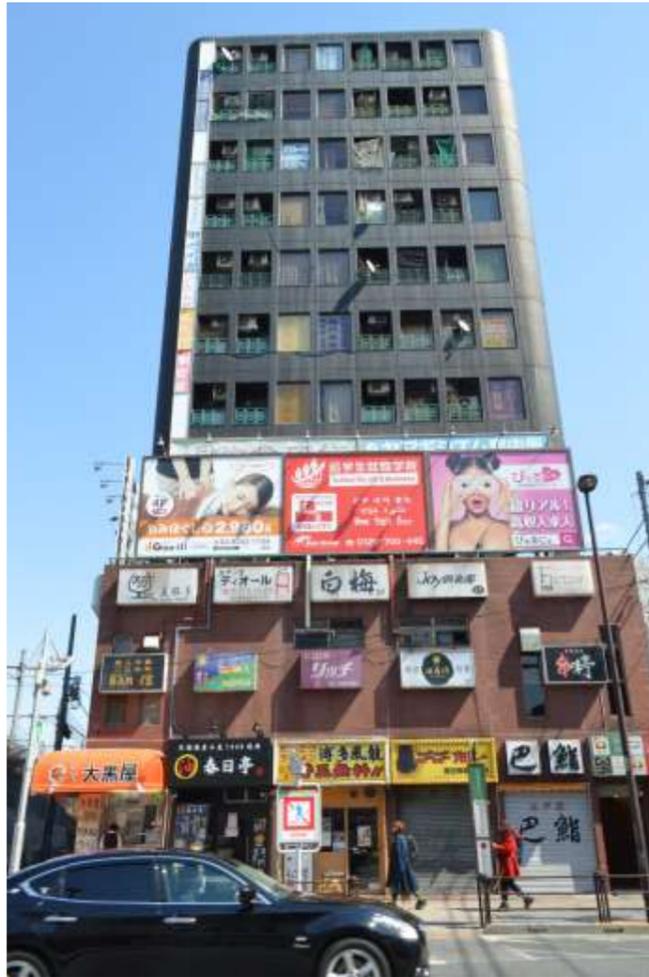


デザインを統一する

あわせる

下の写真は商店街の例です。広告物のデザインや看板の高さを合わせることで統一感が生まれます。





流山に溶け込む、流山を盛り上げる 広告物はどちらでしょうか？



さいごに

私たちの暮らす街には、実に多種多様な広告物が存在しています。広告物は、表示しようとする広告主一人ひとりの「想い」が形となって屋外に現れるものであり、その表現は自由です。

しかし、自由とは言いながらも、その表現が周囲の景観にとってふさわしいものであるかという視点も重要です。それは、景観がそこに住む人や訪れる人みんなが共有するものであるからです。

本書は、「デザインのたまてばこ」と題し、デザインする上でのヒントとしていただきたく6つのキーワードを解説しました。このキーワードは、今後も6つであり続けるかどうかはわかりません。時代の変化とともに、たまてばこの中に新たなキーワードが追加される時もきっと来るでしょう。時代が変化しても、「流山に溶け込む、流山を盛り上げる広告物」のあり方を考えていただき、魅力的な広告物を一つでも多く本市に増やしていただければ幸いです。

謝辞 |

本ガイドラインの作成にあたり、写真の掲載を承諾していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

◆発行・編集◆

流山市役所都市計画部都市計画課
〒270-0192 千葉県流山市平和台1-1-1
TEL. 04-7150-6087 FAX. 04-7159-0954
E-mail.toshikei@city.nagareyama.chiba.jp

